

記載例

様式第42（第71条関係）

規制区	市町村コード	事業所コード							
※	※	※							
1	2	3	4	5	6	7	8		

水量測定器設置報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

豊田市長様

住所 〇〇市〇〇町〇〇番地
 報告者 郵便番号 〒〇〇〇〇-〇〇
 氏名 〇〇工業株式会社
 代表取締役 〇〇 〇〇

(名称及び代表者氏名)

県民の生活環境の保全等に関する条例第63条の規定により、水量測定器の設置について、次のとおり報告します。

揚水規制区域外
 の場合は揚水設
 備の概要に記入
 すること。

工場又は 事業場の名称	〇〇工業(株)〇〇工場	※ 整理番号	
工場又は 事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇番地	※ 受理年月日	年 月 日
揚水設備の名称 又は番号	〇号井戸	※ 設備番号	
水量測定器の種類	軸流羽根車式水道メーター	測定範囲について 定格最小流量(Q1)から定格最大 流量(Q3)を記載する。カタログに Q1の記載がない場合は、Q3/流量 範囲(R)でQ1を計算する。	
水量測定器の設置 年 月 日	〇〇年〇〇月〇〇日 (新規)		
水量測定器の 測定範囲	〇〇 m ³ /H~〇〇 m ³ /H		

新規で設置した場合は(新規)と記載する。
 水量測定器が検定期間8
 年を経過して更新の場合
 は(更新)と記載する。

属、氏名及び電話番号を記載した書類を添付すること。
 記載しないこと。
 日本産業規格A4とすること。

水量測定器の仕様がわかるカタログ等を添
 付すること。

メーターの表示可能範囲
 ではない。
 カタログ等が示す測定器の計
 量できる流量範囲を記載
 する。

連絡責任者の所属、氏名及び電話番号

揚水設備等の概要

ポンプのストレーナー位置ではなく、井戸（ケーシング）のストレーナー位置。2か所以上ある場合は、全て記入する。ストレーナー位置不明の場合は、参考として地表面から採水部（上端から下端まで）の位置を記入して下さい。※ストレーナーの位置は、整数又は、小数点第1位まで記載する。

揚水設備のストレーナー の位置（地表面下m）	○○ m～○○ m
揚水設備の揚水機の吐出口 の断面積（cm ² ）及び 径（mm）	※断面積は、小数点 以下3位まで算出 し、3位を四捨五入 する。π=3.1415 吐出口の断面積 ○○ cm ² 口径 ○○ mm
揚水設備の揚水機の型式 及び定格出力（kW）	水中ポンプ ○○ kW
揚水設備の設置年月日	エアリフトポンプ、地上ポンプ、 水中モータポンプ等の揚水機形式 を記入して下さい。 ○○年○○月○○日
地下水の用途	工業用（洗浄用など） 建築物用（空調設備など）
主たる生産品	自動車部品など
計画揚水量	○○ m ³ /日
備考	1日当たりの計画揚水 量を記入。